



今宿小学校

# 学校だより



令和5年度12月冬休み号 令和5年12月22日発行

校長 奥谷 みさ

ようやく冬らしい寒さを感じるようになってきました。後期開始より12月までを振り返ると、自分の思いを遠慮せず出す子どもたちの姿が多く見られるようになってきました。仲間と共感し満足する一方で、言い争い、気持ちを伝える前に手が出てしまうなど、気持ちの高ぶりに任せて友達と接触してしまうこともありました。落ち着いて話すことで、気持ちの整理ができるよう支えている職員の姿。自分を振り返り、前に進んでいく気持ちにつながるよう声をかけてきました。友達との関係づくりに、悩みながらも学んでいる子どもたちです。ご家庭でもお話していただくなど、学校と一緒にお子さんを支えていただきありがとうございます。

明日より、冬休みを迎えます。今年の冬休みは、12月23日から1月8日までの17日間です。年末年始は、クリスマスや日本の伝統文化に触れられる良い機会でもあります。お子さんの楽しみも多い冬休み。きっとキラキラと目を輝かせてたくさんの思いを話すことと思います。耳を傾けゆっくり聴いてあげてください。お子さんとたくさんの経験を楽しまれることを祈っております。

## 4年生 素敵な歌声をありがとう 今宿小の代表として力を発揮してくれました



4年ぶりの茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会が、茅ヶ崎文化会館にて12月1日に開催されました。今宿小学校からは、4年生が代表として「Take off! 一夢に向かって」の合唱で出場しました。インフルエンザでお休みする児童が増えてきた時期でもあり、一生懸命練習してきた4年生の中にも、当日参加できず成果を発表できなかった児童もいます。音楽会当日は人数が少ない中でしたが、4年生みんなで頑張ってきた気持ちのせ、透明感あるとても素敵な声を会場に響かせていました。「やり終えた。」という満足感が子どもたちの表情から感じることができました。

音楽会前に学校内で発表し本番に臨むところでしたが、4年生の体調を整える期間として学校内での発表は、音楽会後に延期していました。インフルエンザもだいぶ落ち着いた12月12日に全校児童の前で、歌声を披露してもらいました。きれいな高音部、それを支える低音部の素敵なハーモニーが体育館いっぱいに広がり、全校で素敵な時間を過ごさせてもらいました。「夢に向かって Take off!」という歌詞が子どもたちにぴったりで、その歌声に勇気をもらいました。

4年生に発表の後話を聞いたところ、「文化会館より学校の方が、聞いている人が近く緊張した。」「知っている友達が聞いてくれたのがうれしかった。」と文化会館での発表では味わえない気持ちを感じていました。みんなで練習を重ね、きれいなハーモニーをつくり上げることは、集団として力を発揮する高学年へと向かう上で貴重な体験です。みんなの力が、たくさんの感動を与えることも、実感できたのではないのでしょうか。4年生にそして全校児童にもたくさんの感動を生んだ発表となりました。4年生、素敵な歌声を、ありがとう。



今年もあと10日となりました。新型コロナウイルス感染症が5類後も、学校教育活動をコロナ以前にするか、改善を図り新しい形を作り出すかと検討を重ねてきました。そのような状況の中、保護者・地域の皆様には本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。職員一同心より感謝申し上げます。寒さも厳しくなってきました。健康にはくれぐれも留意され良いお年をお迎えください。